

「情報公開文書」

以下、本文-----

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

課題名

「湘南西部地域におけるアドバンス・ケア・プランニング普及へむけての取り組み」に関する研究

1. 研究の対象

対象は2019年10月1日より2021年12月31日までに東海大学医学部附属大磯病院で意思確認書を取得した患者です。

2. 研究目的・方法

当院では急増する高齢患者への対応のため2019年2月にAdvance Care Planning(ACP)ワーキンググループが発足しました。本研究では、湘南西部地域におけるアドバンス・ケア・プランニング普及へむけての取り組みの一環としてACPワーキンググループが作成した「病院での医療処置に関する意思確認書」(以下意思確認書)の使用状況を調査し、高齢患者への院内対応を検証する事を目的としました。

意思確認書は、患者急変時の対応、積極的処置内容(救急処置、水分栄養管理、薬剤使用を含む)についての希望を確認の上、患者あるいは代理判断者から同意を得る書類です。本書類は文書での承諾を得た後は電子カルテ上にスキャンされ、文書保存がされます。事務課で管理している患者リストから対象患者を確認し、診療情報を電子カルテから収集した上でデータベースを作成します。

この研究に使用する情報として、診療情報から項目3に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用し

ます。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

3. 研究に用いる診療情報の内容

・年齢、性別、担当診療科、診断名、介護度、入院期間、医療処置の希望内容、署名者、書類説明のタイミング、転帰、書類の作成回数等

4. 情報の提供先・提供方法

・なし

5. 利益相反に関する事項

・この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

6. お問い合わせ先

東海大学医学部附属大磯病院 (電話：代表 0463-72-3211 内線：5610)

研究責任者 総合内科 島田 恵

問い合わせ担当者 総合内科 島田 恵

-----以上